

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月02日

計画の名称	大仙市を支える安全・安心な下水道施設の構築（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	大仙市												
計画の目標	近年の集中豪雨による浸水リスクに応じた対策を講じる。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	26	A	26	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	R1末	R3末
1	浸水シミュレーション等に基づく雨水管理の総合的な計画の策定。 効率的雨水管理総合計画の策定率	0%	100%	100%
2	雨水管理総合計画に基づく浸水対策実施率 浸水対策対象区域の対策済面積を0%（R2当初）から20%（R3末）に増加させる。 実施済面積（ha）/計画面積（ha）×100	0%	0%	20%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大仙市	直接	大仙市	-	-	(浸水対策)大曲処理区 雨水排水関連事業	事業計画面積 A=93.6ha	大仙市						26		策定済	
		地域種別:過疎																		
											小計						26			
											合計						26			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

大仙市上下水道局下水道課により事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施。

事後評価の実施時期

計画期間終了後（令和4年10月）

公表の方法

大仙市のホームページに掲載する。

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・雨水管理総合計画を策定したことで、計画対象地域の具体的な内水対策を把握することができた。
- ・計画の内容をもとに、市の防災関係部署等と協議を行い、今後の内水対策を検討することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

- ・雨水管理総合計画の対象地域の内水対策の検討に合わせて、周辺地域の内水対策についても総合的に検討を重ねることで、将来的な内水被害の軽減につながることを期待できる。

特記事項（今後の方針等）

- ・内水対策に係るハード整備の内容や実施年度等については慎重に検討を重ねつつ、内水ハザードマップ作成等のソフト対策を充実させることで、内水被害の軽減を図る。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	20%
	最終実績値	0%
		目標設定時点では計画期間内に内水対策に係るハード整備に着手することを想定していたが、市の防災関係部局と内水対策に係る協議を継続する中で、内水対策に係るハード整備の内容や実施年度等については慎重に検討を重ねることとしたため。